

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
ビジネス	2 単位 現代経済	世界経済論	松田 慎一	1 年次	秋

授業のキーワード	国際貿易、国際経済、世界経済の現状
授業の概要	この授業では、世界経済の現状を理解した上で、主に国際貿易や国際経済の考え方について解説します。国際的な経済問題に関心を持つことが必要となります。
期待される学習成果（目標）	1. 経済学の考え方をを用いて、世界の経済について理解できる。 2. 経済学に使う基本的な用語の理解と説明ができる。

## 授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	イントロダクション	授業概要の説明と、世界経済を考えるときに必要となる学問とは何であるのかについて解説します。	第 9 講	円高と円安、戦後の為替レート	戦後の為替レートについて解説します。
第 2 講	国民所得と世界各国の経済的豊かさ	世界経済の経済的な豊かさについて説明します。	第 10 講	購買力平価説とは（1）	購買力平価説について解説します。
第 3 講	貧困と豊かさ	世界経済の所得格差について説明します。	第 11 講	購買力平価説とは（2）	購買力平価説について解説します。
第 4 講	自由貿易と保護貿易、国際貿易体制（1）	自由貿易と保護貿易に関する知識・考え方を解説します。	第 12 講	円高や円安の影響と産業の空洞化	日本経済に対する円高や円安の影響を解説します。
第 5 講	自由貿易と保護貿易、国際貿易体制（2）	自由貿易と保護貿易に関する知識・考え方を解説します。	第 13 講	国際収支とは（1）	国際収支統計について説明します。
第 6 講	食糧自給率とは	食糧自給率とは何か。食糧自給率に関する見方を説明します。	第 14 講	国際収支とは（2）	国際収支の黒字と赤字について説明します。
第 7 講	絶対優位と比較優位（1）	貿易に関する絶対優位と比較優位について説明します。	第 15 講	まとめ	この授業で解説した内容の総括を行います。
第 8 講	絶対優位と比較優位（2）	貿易に関する絶対優位と比較優位について説明します。	定期試験		授業内容に基づいた記述式の筆記試験を行う予定です。
評価方法		授業貢献度と課題を 40%、期末試験を 60%として総合点数により評価します。			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
必要に応じて資料を配布します。			相沢幸悦 『世界経済の基本と仕組みがよくわかる本』 秀和システム 浦田秀次郎、小川英治、澤田康幸 『はじめて学ぶ国際経済学』 有斐閣 澤田康幸 『基礎コース 国際経済学』 新世社		